

報告事項3

令和4年度 事業報告

(1) 事業報告

I 教育並びに看護業務の開発等看護の質の向上に関する事業

1 継続教育の推進

1) 教育委員会の企画・運営 (別途委員会報告のとおり)

- (1) 令和4年度教育計画の実施・評価
- (2) 令和5年度教育計画の企画
- (3) 教育委員会の開催

2) 新人看護職員研修事業

(1) 多施設合同新人看護職員研修

日 時 令和4年5月10日(火)・5月17日(火)・5月31日(火)・6月7日(火)
6月8日(水)・6月29日(水)・7月5日(火)・令和5年2月1日(水)
10:00~16:00(2月1日のみ10:00~12:30)

場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室

内 容 ・社会人基礎力

一般社団法人スキルドエヒメ 代表 天野 淑子

・踏み出そう看護師としての第一歩!

株式会社グッドコミュニケーション 代表 中田 康晴

・看護倫理の理解を深めよう

松山看護専門学校 副学校長 横山 千津子

・新人のための感染管理

西条中央病院 感染管理認定看護師 近藤 啓司

・新人のための医療安全 ~誤薬防止・転落防止・KYT~

松山赤十字病院 医療安全管理者 吉井 真由美

・身につけよう!フィジカルアセスメント

大洲中央病院 救急看護認定看護師 福島 雄二

・フィジカルアセスメントを活かして異変を察知しよう!

大洲中央病院 救急看護認定看護師 福島 雄二

・メンタルヘルスケア ~仕事を楽しく輝ける自分を目指そう~

認定NPO法人 ころも塾 代表理事 村松 つね

・基礎から学ぶ褥瘡管理と排泄ケア

十全総合病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 鴻上 邦子

・誤嚥性肺炎の予防

愛媛県立中央病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 山下 かおり

・先輩看護師からのメッセージ(先輩看護師の体験談)

新人看護職員研修推進協議会 委員

・フォローアップ研修「1年間を振り返り、次に向かって踏み出そう!」

新人看護職員研修推進協議会 委員

受講者数 64名(修了者62名)

受講施設数 22施設(東予6施設、中予11施設、南予5施設)

(2) 多施設合同新人助産師研修 (別途助産師職能委員会報告のとおり)

(3) 研修責任者・教育担当者研修

日 時 令和4年7月27日(水)・8月2日(火)・8月3日(水)・8月23日(火)

令和5年2月9日(木) 10:00~16:00

場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室

内 容 ・新人看護職員の現状と人材育成の考え方

愛媛県立新居浜病院 看護部長 越智 小百合

・新人看護職員研修計画の立案と評価(1)講義(2)演習

愛媛県立医療技術大学 看護学科 基礎看護学 教授 野本 百合子

・新人看護職員研修に関わる看護職員のメンタルサポート

松山記念病院 精神看護専門看護師 西村 紀子

・教育担当者及び実地指導者の育成・支援

松山赤十字病院 副看護部長 長谷部 徳恵

・新人看護職員研修の立案と評価(3)実践報告会

愛媛県立医療技術大学 看護学科 基礎看護学 教授 野本 百合子

受講者数 36名(研修責任者17名、教育担当者19名)

修了者 32名(研修責任者15名、教育担当者17名)

受講施設数 28施設(東予10施設、中予13施設、南予5施設)

(4) 実地指導者研修

日 時 令和4年7月26日(火)・8月9日(火)・9月6日(火)・9月7日(水)

令和5年2月21日(火) 10:00~16:00

場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室

内 容 ・新人看護職員の現状と人材育成の考え方

松山赤十字病院 教育師長 矢野 明子

・教育的なかかわりをより善いものにする

愛媛大学教育企画室 准教授 竹中 喜一(1)講義

聖カタリナ大学 助教 庄野 亜矢子(2)演習

・部署における新人看護職員研修計画の展開(1)講義(2)演習

愛媛大学医学部附属病院 副看護部長 村上 しおり

・新人看護職員に関わる看護職員のメンタルサポート

愛媛県立中央病院 臨床心理室 公認心理師 平野 美輪

・部署における新人看護職員研修計画の展開(3)実践報告会

愛媛大学医学部附属病院 副看護部長 村上 しおり

受講者数 82名(修了者76名)

受講施設数 38施設(東予9施設、中予17施設、南予12施設)

(5) 支援員研修

新人看護職員の研修内容の向上、指導者の人材育成を目的として、各研修の演習項目を中心に、感染管理 5名、フィジカルアセスメント 5名、フィジカルアセスメント異変を察知しよう 6名、褥瘡管理 4名、誤嚥性肺炎の予防 5名を受け入れた。

(6) 新人看護職員研修推進協議会の開催

開催数 6回

3) 保健師助産師看護師実習指導者講習会(委託事業)

(1) 保健師助産師看護師実習指導者講習会の開催

期 間 令和4年8月30日(火)~11月25日(金) 181.5時間

場 所	愛媛看護会館ほか	
目 的	看護基礎教育における実習の意義ならびに実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるように必要な知識・技術を習得する。	
受講者数	31名(修了者31名)	
講習科目	①教育原理	⑥看護教育課程論
	②教育方法	⑦実習指導方法論
	③教育心理	⑧演習
	④教育評価	⑨その他必要な科目(看護の動向)
	⑤看護論	

(2) 保健師助産師看護師実習指導者講習会運営協議会の開催

開催数 2回

4) DVD・オンデマンドによる研修会

(1) 認知症高齢者の看護実践に必要な知識(DVD研修)

【1回目】

日 時 令和4年7月28日(木)・29日(金)9:30~16:30

場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室

内 容 講義(DVD)、演習

参加者 70名(修了者70名)

【2回目】

日 時 令和4年10月5日(水)・6日(木)9:30~16:30

場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室

内 容 講義(DVD)、演習

参加者 60名(修了者60名)

(2) 災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～(DVD研修)

日 時 令和4年6月20日(月)・21日(火)9:30~16:30

場 所 愛媛看護会館 2階 第1研修室

内 容 講義(DVD)

参加者 18名(修了者18名)

(3) 日本看護協会主催医療安全管理者養成研修(集合研修)

日 時 令和4年10月26日(水)10:00~16:00

場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室

参加者 73名(オンデマンド講義を全て受講した者)

内 容 講義:「組織における安全文化の醸成」

「患者・家族の医療への参加～対話促進を目指して～」

演習:「4つの文化」について、各施設の現状と課題の共有。

安全文化の醸成のための体制づくりと取り組みの検討。

講 師 おおぞら病院 看護部長 友澤 永子

5) 看護実践者・看護管理者ラダーの導入と活用

(1) JNAラダー導入・活用のための交流会(別途教育委員会報告のとおり)

(2) 看護管理者能力向上に関するもの(別途看護管理者教育委員会報告のとおり)

6) 看護管理者教育委員会の企画・運営(別途委員会報告のとおり)

7) 委員会活動等に必要研修への参加(別途委員会報告のとおり)

8) その他

(1) 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修

【1回目】

日 時 令和4年6月28日(火)9:30~15:30
場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
内 容 講義(DVD)、演習
受講者数 95名(修了者95名)

【2回目】

日 時 令和4年8月17日(水)9:30~15:30
場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
内 容 講義(DVD)、演習
受講者数 78名(修了者78名)

【3回目】

日 時 令和4年10月14日(金)9:30~15:30
場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
内 容 講義(DVD)、演習
受講者数 74名(修了者72名)

(2) 新人看護職員の育成に関する看護管理者・教務責任者意見交換会

目 的 コロナ禍において看護基礎教育を受けた新人看護職員について、教育・病院の双方の立場で意見交換を行い、今後の新人看護職員の育成について考え看護職員の確保・定着に繋げる。

日 時 令和4年9月3日(土)13:30~15:30
参 加 者 40名(病院26名、看護基礎教育機関14名)
内 容 ①事前アンケート結果報告

「コロナ禍における看護基礎教育、病院新人看護職員の状況」

②グループワーク

「コロナ禍における看護基礎教育、新人看護職員の現状と課題、新人看護職員を育成するための課題解決について」

2 研究・学会の開催(別途委員会報告のとおり)

- 1) 第42回愛媛看護研究学会の開催(オンデマンド配信)

3 看護三職能の専門性の強化(別途各委員会報告のとおり)

- 1) 保健師職能委員会の企画・運営

保健師職能研修会Ⅰ・Ⅱ、保健師職能交流集会、保健師職能だよりの発行、委員会開催

- 2) 助産師職能委員会の企画・運営

多施設合同新人助産師研修、中堅助産師研修会、助産師職能交流集会、ニュースレターの発行、委員会開催

- 3) 看護師職能委員会Ⅰの企画・運営

看護業務のタスク・シフト/シェアに関する研修会、委員会開催

- 4) 看護師職能委員会Ⅱの企画・運営

在宅関連施設で働く看護職員のためのACP研修会・交流会(東・中・南予)、リーダーナース研修会、委員会開催

- 5) リソースナース・マネジメント委員会の企画・運営

リソースナース全体交流会、リソースナースの活用促進、委員会開催

6) 認知症対応力向上研修等支援事業

(1) 看護職員の認知症対応力向上研修

日 時 令和4年9月27日(火)9:00~16:50・28日(水)9:00~16:40
29日(木)9:00~15:00

場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室

内 容 基本知識編：三大認知症、中核症状とBPSD
対応力向上編：アセスメント、家族支援・非薬物療法・身体拘束、せん妄、地域連携
マネジメント編：マネジメント、SWOT分析、指導案
*各編：講義と演習含む

参加者 23名(修了者23名)

講師 認知症看護認定看護師

(2) 看護職員の認知症対応現場力向上研修

日 時 令和4年7月7日(木)9:30~12:00

場 所 愛媛看護会館 2階 第1研修室

内 容 ①診療報酬における「認知症対策の充実」について
②令和3年度「看護職員の認知症対応力向上研修」終了後調査の結果報告
③シンポジウム テーマ「認知症対応力の向上を目指して」
報告1：おおぞら病院 森岡 幸子
報告2：南松山病院 兵頭 涼子
報告3：松山西病院 田島 直美

参加者 9名

(3) 病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修(オンライン研修)

【1回目】

日 時 令和4年5月14日(土)10:00~12:00

場 所 愛媛看護会館 2階 第1研修室

内 容 基本的知識、地域における実践、社会資源等

参加者 64名(修了者62名)

講師 認知症看護認定看護師

【2回目】

日 時 令和4年8月6日(土)10:00~12:00

場 所 愛媛看護会館 2階 第1研修室

内 容 基本的知識、地域における実践、社会資源等

参加者 41名(修了者38名)

講師 認知症看護認定看護師

7) 看護職員県内定着促進事業

リソースナース活用システムによる看護職員人材派遣研修

目 的 医療機関・介護・福祉関係施設等へ専門・認定看護師等の看護職の人材を講師として直接派遣し、現場の実情やニーズに沿った研修を行うことで、県内の医療・福祉で働く職員の質の向上を図るとともに士気を高め、看護職の確保・定着を促進する。

(1) 個別研修：50施設で実施。(病院19件、診療所3件、社会福祉施設・介護老人保健施設15件、訪問看護ステーション3件、地域包括支援センター他10件)

参加者数 合計 1,343名

*「新型コロナウイルス感染症に対する感染対策」19件、参加者340名

(2) 集合研修：4研修延べ7回実施 参加者数 合計 340名

(3) 個別・集合研修 参加者数 総計 1,683名

8) 看護師特定行為研修推進事業

研修会「看護師の特定行為研修の意義とその活用」

目的 「特定行為に係る看護師の研修制度」について理解を深め、研修修了者がその役割を十分発揮できる体制の整備や制度の活用について考える。

日時 令和4年12月15日(木) 13:00～16:00

場所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室

主催 公益社団法人愛媛県看護協会(愛媛県補助事業)

対象者 看護師の特定行為研修制度に関心のある、施設管理者・医師・看護管理者・看護師・事務職等

内容 (1)「特定行為研修修了者の研修体験記」 四国がんセンター 中川 いつみ

(2)「特定行為研修修了者の活動の実際」 西条中央病院 大久保 美喜

(3)「特定行為研修修了者所属施設の看護管理者の支援」

市立大洲病院 看護部長 山中 志麻

(4)「特定行為研修修了者へ期待する事～医師の立場より～」

愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター長 熊木 天児

(5)「特定行為研修施設としての役割」 HITO病院 看護部長 細川 克美

参加者数 46名

4 医療安全推進事業

1) 医療安全管理者養成研修(別途DVD・オンデマンドによる研修会報告のとおり)

2) 医療安全委員会の企画・運営(別途委員会報告のとおり)

医療安全管理者フォローアップ研修、医療安全対策に関する交流会、医療安全推進週間のキャンペーン活動、委員会開催

5 看護制度などの検討

1) 看護師職能委員会Ⅰの企画・運営(別途委員会報告のとおり)

准看護師を取り巻く環境に関する情報収集、課題の抽出、委員会開催

6 各地域における看護の質の向上

1) 地区別タウンミーティングの開催と地区別課題解決に向けた取り組み

(別途地区別タウンミーティング報告のとおり)

2) 看護師職能委員会Ⅱの企画・運営(再掲)

在宅関連施設で働く看護職員のためのACP研修会・交流会(東・中・南予)

3) 看護職員県内定着促進事業

リソースナース活用システムによる人材派遣研修(再掲)

Ⅱ 看護職の労働環境等の改善及び福祉の向上に関する事業

1 看護職確保定着の推進

1) 看護職員県内定着促進事業(基金事業)

(1) 地区別タウンミーティングの開催と地区別課題解決に向けた取り組み(再掲)

(2) リソースナース活用システムによる看護職員人材派遣研修(再掲)

(3) 看護の出前授業(別途事業・委員会報告のとおり)

- (4) 看護職オンライン合同就職説明会を実施(4月1日～8月31日)49施設参加
「愛媛県看護職就活ナビ2022」(冊子)を作成し、1,500部を県内外の看護師等養成所等に送付
- (5) ふれあい看護体験の実施(別途事業・委員会報告のとおり)
- (6) 職業体験・職業ガイダンス
- ①「キッズジョブまつやま2022」
参加者 小中学生65名
- ②「お仕事フェスタ2023」
参加者 小中学・高校生156名
- (7) 看護職員確保・県内定着推進協議会の開催
開催数 2回
- 2) 看護職員の就労環境改善事業(委託事業)
- (1) ヘルシーワークプレイスに関する研修会
「ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)の実現に向けて」
日時 令和4年8月25日(木)13:30～16:00
場所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
対象者 県内の病院・高齢者施設・訪問看護ステーション等に勤務する看護職
講師 公益社団法人日本看護協会 常任理事 森内 みね子
参加者数 24名
- (2) 看護職員就労環境改善研修会
働き続けられる職場を目指そう～就労環境改善への取り組み～
- ①「就労環境改善報告会」
日時 令和4年11月10日(木)10:00～12:00
場所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
対象者 県内の病院・高齢者施設・訪問看護ステーション等に勤務する看護職・事務職
報告者 松山市民病院、十全総合病院、西条中央病院
アドバイザー 社会医療法人明和会医療福祉センター法人本部統括主幹 竹中 君夫
愛媛労働局雇用環境・均等室 働き方・休み方改善コンサルタント 矢澤 祐三子
参加者数 48名
- ②「働き方改革～超過勤務削減等の人事労務管理～」講演
日時 令和4年11月10日(木)13:00～16:00
場所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
対象者 県内の病院・高齢者施設・訪問看護ステーション等に勤務する看護職・事務職
講師 社会医療法人明和会医療福祉センター法人本部統括主幹 竹中 君夫
参加者数 48名
- (3) 県内病院就労環境実態調査
目的 愛媛県下の看護職の就労環境の状況について調査し、各病院が就労環境改善に向けた取り組みを推進していくための参考資料とする。
対象 県下病院134施設 看護部門責任者
期間 令和4年11月1日～11月30日
内容 基本情報および日本看護協会「就業継続が看護職の働き方の提案」に関する現状
結果 アンケート回収率 49% (66施設)
- (4) 看護職の就労環境改善推進協議会の開催
開催数 2回

- 3) 社会福祉委員会の企画・運営(別途委員会報告のとおり)
「暴力・ハラスメントのない職場づくり」研修会、「治療を受けながらも安心して働き続けられる職場づくり」研修会、委員会開催
- 4) 看護師職能委員会Ⅰの企画・運営(再掲)
看護業務のタスク・シフト/シェアに関する研修会

2 看護職の就業支援事業

1) ナースセンター事業

(1) ナースバンク事業の推進

①就職あっ旋(職業安定法第33条による無料職業紹介)

当所への求人および各地区公共職業安定所の求人情報に基づいて、面接・電話等により求職者を紹介・あっ旋し、看護職員の確保につとめた。

令和4年度 求人・求職・就職の状況は次表のとおりである。

職種	求人数(名)	求職数(名)	就職数(名)
保健師	44	52	5
助産師	23	6	0
看護師	2,846	667	985
准看護師	65	67	40
合計	2,978	792	1,030

②ハローワークとの連携

ハローワークでの移動相談の実施

目的 知名度の高いハローワークにおいては、多数の求職者の来訪が見込まれるため、看護職による個別相談をすることにより、就職を支援し看護職員の人材確保を促進する。

日程

	会場	時間	開設日	来訪者数
東予	ハローワーク四国中央	13:00 ～ 15:30	第3金曜日 計12回	10
	ハローワーク新居浜		第3火曜日 計12回	10
	ハローワーク西条		第1金曜日 計12回	7
	ハローワーク今治		第1火曜日 計12回	24
中予	ハローワーク松山		第1及び第3木曜日 計24回	121
南予	ハローワーク大洲		第4火曜日 計12回	8
	ハローワーク八幡浜		第3火曜日 計11回	1
	ハローワーク宇和島		第2火曜日 計12回	4
合計				185

内容 ①仕事の相談・就業相談

②情報提供(ナースセンターへの登録、潜在看護師等の研修について、看護の進路情報、看護協会について等)

(2) 求人・求職情報の発信

ナースセンターだよりの発行 年4回

(3) 関係機関との連携

(4) ナースセンター運営委員会の開催

開催数 2回

2) 看護職員再就業支援事業

(1) 看護職員等離職時届出制度の推進

	R4 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R5 1月	2月	3月	計	%
代理届出	81	11	26	11	27	18	9	11	10	31	19	28	282	87.3
届出サイト	7	3	0	1	4	3	1	4	2	5	4	7	41	12.7
届出者数	88	14	26	12	31	21	10	15	12	36	23	35	323	100.0
内NC登録者数	18	5	5	1	11	5	5	6	2	11	6	9	84	26.0

(2) 相談支援体制の整備・充実

- ①就業相談を平日及び第2土曜日に実施した。
- ②ナースセンターカフェを毎月1回開催し、自由に気軽に来所、相談できる場を設けた。
- ③ナースセンターカフェ・ミニ講座を9回実施した。
- ④メールマガジンで最新の求人情報や研修、ハローワークへの移動相談日程などを掲載し求職者へ毎週水曜日に送信した。

(3) 復職復帰支援

①給付型「実践型就業チャレンジ研修」から再就業へ

- 目的 未就業看護職者が就業前に体験研修（3～14日）の機会を得ることで、スムーズな職場復帰と就業継続を図る。
- 対象 保健師・助産師・看護師・准看護師いずれかの免許を有する未就業者、または雇用期間が満了する等の離職見込み者で再就職への不安がある者
- 内容 研修の流れ ①就業相談→②施設見学→③職場研修→④合意・就業
研修受入れ登録施設：県下の155施設（病院44・診療所13・老健施設13・社会福祉施設67・訪問看護事業所17・その他1）

実績

実施期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		
研修終了者数	17名 内訳：看護師16名(保/看2人含む)、准看護師1名		
平均研修日数	4.6日		
研修実施施設	延べ17施設（病院9・診療所3・社会福祉施設2・訪問看護ステーション3）		
研修終了後の就業状況	研修施設に就業・就業内定	11名(64.7%)	就業率 70.6%
	研修施設以外に就業	1名(5.9%)	
	未就業	4名(23.5%)	
	面接調整中	1名(5.9%)	

②復職支援実技研修会(シミュレーター研修)の実施

- 目的 就業を考えている看護師等に実技研修を行い、スムーズな復職につなげる。
- 対象 看護職 10名/回
- 日時 令和4年5月～令和5年2月(13:00～16:00)
- 場所 愛媛看護研修センター 1階 訪問看護研修室
- 実施内容 ①採血・注射・フィジカルアセスメントの基本(10回/年)
②感染防止対策の基本(3回/年)
③急変を予測する観察と看護技術(3回/年)
④安全な食事介助(3回/年)
⑤高齢者の皮膚・排泄ケア(3回/年)
- 講師 救急看護認定看護師 近藤 雄一、山下 忍、竹森 香織
クリティカルケア認定看護師 吉田 昌弘、柱尾 明美
集中ケア認定看護師 佐藤 将大

感染管理認定看護師 中川 いづみ
摂食嚥下障害看護認定看護師 山下 かおり
皮膚・排泄ケア認定看護師 井手 理江

受講者数 延141名 ※複数回受講者を含む(実数80名)
就業状況 未就業者74名のうち再就業者40名(就業率54.0%)

③プラチナナース研修

目 的 1) 医療・福祉分野で働く看護師等の人材不足に対し、人材の確保・定着を図るきっかけをつくる。
2) 積み重ねた看護職のキャリアを活かして働き続けるため、福祉や在宅分野における看護職の役割や社会保険・年金の基本的情報、希望の働き方と求人情報について学び、働きながらいきいきと生活するための方向性を見出す。

対 象 50歳以上の看護職 就業・未就業は問わない

日 時 令和4年8月4日(木)・11月8日(火) 13:00～16:00

場 所 愛媛看護研修センター 1階 訪問看護研修室
愛媛看護研修センター 2階 大研修室

実施内容 1) 「社会保険の基本と年金制度。キャリアを活かして働き続ける働き方と求人情報について」～社会保険労務士による講義～
2) 「施設で働くナースの体験談と座談会」～サービス付高齢者住宅に勤務している看護師の体験談と座談会～

講 師 1) 社会保険労務士ひなそよ 鈴木 正幸
2) サービス付き高齢者向け住宅プリンスハウス土居田 看護師 佐久本 淳子

受講者数 46人(全2回)

3 新型コロナウイルス感染症対応のための看護職の連携と協働、看護職員の派遣・応援体制の強化

1) 新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保「広域人材調整」に関する協議

新型コロナウイルス感染症に対応する看護職員が、県内の医療機関において確保が困難な場合、都道府県間での広域における緊急的な派遣調整を速やかに行うと共に、平時より必要な看護職員の人材確保の体制の構築・推進を図ることを目的に協議した。

協議会開催 2回

内 容 (1) 新型コロナウイルス感染症対応看護職員の県外派遣に関するアンケート調査の実施

調査期間 令和4年9月28日(水)～11月14日(月)

対 象 者 県内医療施設(134施設)の看護管理者

方 法 FAX・WEBによる調査

回 答 率 56% (75施設)

結 果 県外派遣に協力できると回答した施設は21% (16施設)であった。派遣が困難な理由は、「看護師不足」、「診療報酬算定への影響」、「施設の同意が必要」等様々であった。受援体制については、準備中が2施設で他は未整備であった。

(2) 意見交換

2) 軽症者宿泊療養施設への看護職の派遣調整

軽症者宿泊療養施設は、コロナ感染状況により閉鎖や開所を行い運用した。ナースセンターが潜在看護職の就業希望者の登録管理を行い、看護師派遣調整コーディネーター3名と協働し就業支

援を行った。

期 間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実 績 軽症者宿泊療養施設4カ所（中予地区3施設、東予地区1施設）

就業者数延582名(実人数69名)

3) Eーナーズネット登録管理・看護師派遣調整

Eーナーズネットは、県内で、新型コロナウイルス感染症が発生した医療機関において、療養や自宅待機により看護職員が一時的に不足する場合に、医療機関等の機能が維持できるよう、事前に登録している医療機関から応援看護職員を派遣するネットワークで、令和2年度運用開始した。本会は、県の要請を受け、施設登録の管理、応援派遣調整を担当した。

(1) 支援施設登録の状況

令和5年3月末日現在、登録施設42施設、応援派遣可能職員数約80名

(2) 応援派遣調整

0件

4) えひめクラスター対策班ICN登録管理・ICN派遣調整

えひめクラスター対策班ICNは、感染管理の専門的な知見を有する感染管理認定看護師(ICN)が愛媛県の要請を受け、新型コロナウイルス感染症が発生した医療機関等を指導する保健所に応援派遣される制度である。本会は、ICNの登録管理、派遣調整、活動の把握等を行った。

(1) 登録管理

実 績 令和5年3月末日現在 登録数：26施設、ICN38名

(2) 派遣調整

実 績 令和4年4月1日～令和5年3月31日

派遣施設数：122施設(高齢者施設80、中小規模医療施設36、障がい者施設6)

派遣看護師数：延148名(ICN実人数23名)

5) 新型コロナウイルスワクチン接種業務への派遣調整

ワクチン接種業務就業を希望する看護職の登録管理を行い、愛媛県や各市町の要請に応じて就業支援を行った。

期 間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実 績 就業者数延185名(実人数93名)

6) 新型コロナウイルス感染症に対する潜在看護職のスキルアップ研修

期 間 令和4年8月～令和5年2月

実 績 7回計画 5回実施 受講者総数19名

7) 新型コロナウイルス感染症に関する看護職の離職防止相談窓口

期 間 令和4年10月～令和5年3月31日

実 績 16件

Ⅲ 県民の健康及び福祉の増進に関する事業

1 地域包括ケアシステムの推進

1) 地区別タウンミーティングの開催と地区別課題解決に向けた取り組み(再掲)

2) 保健師職能委員会の企画

研修会Ⅱ(処遇困難事例の個別課題から地域課題で考える)、保健師職能交流集会(児童虐待防止)(再掲)

「保健師による看護職間連携の実態」調査結果分析

3) 助産師職能委員会の企画(再掲)

助産師職能交流集会(母子のための地域包括ケア病棟)

- 4) 看護師職能委員会Ⅰの企画(別途委員会報告のとおり)
地域包括ケア推進に向けての情報収集、課題の抽出

2 訪問看護及び在宅ケア事業の推進 確認

- 1) ナースセンター事業
訪問看護師養成基礎講習会の開催(eラーニング)
- 2) 在宅ケア推進委員会の企画・運営(別途委員会報告のとおり)
訪問看護養成基礎講習会(eラーニング)、県内の訪問看護を取り巻く環境に関する情報収集、課題の抽出、在宅に向けての多職種連携に関する交流会(避難行動要支援者の個別計画の理解)、委員会開催
- 3) 看護師職能委員会Ⅱの企画・運営(再掲)
在宅関連施設で働く看護職員のためのACP研修会・交流会(東・中・南予)、リーダーナース研修会、委員会開催
- 4) 看護職員県内定着促進事業
リソースナース活用システムによる人材派遣研修(再掲)

3 訪問看護ステーションの運営

- 1) 訪問看護ステーション愛媛の運営
(1) 訪問看護事業

① 活動状況

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
利用者数(名)		47	47	51	51	52	49	49	51	50	54	44	50
	医療保険	20	20	23	22	23	21	20	21	20	23	16	20
	介護保険	27	27	28	29	29	28	29	30	30	31	28	30
利用回数(回)		263	273	330	308	300	275	266	330	319	308	230	308
	医療保険	132	134	187	165	145	135	132	181	158	186	122	161
	介護保険	131	139	143	143	155	140	134	149	161	122	108	147
新規利用者数(名)		2	2	3	2	4	0	7	3	5	2	3	6
終了者数(名)		2	2	1	2	2	5	4	3	2	1	10	1
在宅看取り(名)		0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	4	0
職員数(名)		5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	常勤	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	非常勤	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2

② 主傷病状況 (R5.3月末現在)

主な疾患	利用者数(名)
循環器系の疾患	7
呼吸器系の疾患	2
筋骨格系及び結合組織の疾患	1
脳血管系の疾患	8
内分泌系の疾患	3
腎疾患	4
泌尿器系の疾患	1
消化器系の疾患	7
精神疾患	1
皮膚疾患	3
悪性新生物	13
計	50

③ 利用者の性別 (R5.3月末現在)

男 性(名)	女 性(名)	計(名)
20	30	50

(2) 居宅介護支援事業

① 月別利用者数(名)

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
要支援1	6	6	5	5	4	4	4	4	2	2	4	4
要支援2	4	3	4	4	4	3	2	2	2	2	1	1
要介護1	8	8	7	8	8	8	6	7	7	7	7	6
要介護2	3	4	4	5	4	4	6	6	7	7	5	5
要介護3	5	6	6	6	4	4	5	5	5	5	4	5
要介護4	4	4	4	4	4	4	5	5	4	4	3	5
要介護5	3	3	2	2	3	3	3	3	3	3	4	4
計	33	34	32	34	31	30	31	32	30	30	28	30
新規利用者数	3	2	0	2	1	1	2	1	2	1	2	3
終了者数	1	1	2	0	4	2	1	0	4	1	4	1

② 居宅サービスの種類と事業所数および利用者数(予防も含む)(R5.3月末現在)

サービスの種類	事業所数	利用者数(名)
訪 問 介 護	6	12
訪 問 入 浴 介 護	2	2
通所リハビリテーション	1	4
通 所 介 護	6	8
地域密着型通所介護	3	3
認知症対応通所介護	1	1
福祉用具貸与	11	27
短期入所療養介護	1	1
短期入所生活介護	2	2
訪 問 看 護	5	14
訪問看護(医療保険)	2	2
計	40	76

(3) 看護学生・看護職等の訪問看護教育

教育機関としての協力体制を整備し、訪問看護実習生等を下記のとおり受け入れている。

- ・聖カタリナ大学(web)
- ・愛媛県立医療技術大学
- ・人間環境大学(web)
- ・河原医療大学校(web)
- ・訪問看護師養成基礎講習会

※穴吹医療大学校は中止となった。

(4) 訪問看護ステーション愛媛運営協議会の開催

開催数 2回(web)

2) 訪問看護ステーション東宇和の運営

(1) 訪問看護事業

① 活動状況

※()内はサテライト野村

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
利用者数(名)		102 (19)	101 (20)	102 (22)	102 (21)	97 (22)	102 (21)	99 (24)	93 (25)	101 (19)	98 (24)	98 (25)	102 (25)
	医療保険	43	43	43	40	39	41	41	33	37	39	43	41
	介護保険	46	46	46	49	45	51	49	51	56	51	46	49
	介護予防	13	12	13	13	13	10	9	9	8	8	9	12
訪問回数(回)		708 (121)	709 (119)	774 (150)	715 (135)	714 (138)	691 (135)	705 (163)	632 (159)	655 (104)	591 (124)	661 (144)	749 (161)
	医療保険	378	378	424	379	387	351	378	311	277	269	362	388
	介護保険	268	277	288	278	266	300	292	280	345	285	263	313
	介護予防	62	54	62	58	61	40	35	41	33	37	36	48
新規利用者数(名)		10	8	12	12	9	8	6	8	14	8	13	10
終了者数(名)		7	9	11	12	14	3	9	14	6	11	13	6
在宅看取り(名)		2	2	3	4	3	3	1	5	1	1	2	2
職員数(名)		10	11	11	11	11	11	11	10	10	10	10	10
	常勤	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	非常勤	4	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4

② 主傷病状況 (R5.3月末現在)

主 な 疾 患	利用者数(名)
循環器系の疾患	11
呼吸器系の疾患	3
筋骨格系及び結合組織の疾患	4
脳血管系の疾患	10
内分泌系の疾患	5
神経系の疾患	18
腎・泌尿器系の疾患	4
精神及び行動の障害	10
皮膚及び皮下組織の疾患	8
悪性新生物	21
消化器系の疾患	4
その他	4
計	102

③ 利用者の性別 (R5.3月末現在)

男性(名)	女性(名)	計(名)
37	65	102

(2) 居宅介護支援事業

① 月別利用者数(名)

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
総合事業対象者		1	1	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1
要支援1		0	0	0	0	1	3	0	1	2	2	2	2
要支援2		6	7	6	5	4	4	5	4	5	5	5	6

区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
要介護1	6	6	6	5	5	6	6	6	7	6	6	5
要介護2	4	3	3	3	3	5	4	4	4	4	5	8
要介護3	10	9	9	9	8	10	10	9	9	10	9	6
要介護4	4	5	5	5	4	4	4	3	3	3	5	6
要介護5	3	2	3	5	5	4	5	5	5	5	5	6
計	34	33	33	33	32	38	36	34	36	36	38	40
新規利用者数	3	3	1	3	1	8	0	0	3	2	2	3
終了者数	4	4	1	3	2	2	2	2	1	2	0	1

② 居宅サービスの種類と事業所数および利用者数(予防も含む)(R5.3月末現在)

サービスの種類	事業所数	利用者数(名)
訪問介護	4	10
訪問入浴	1	3
通所リハビリテーション	2	6
通所介護	5	13
地域密着通所介護	2	4
認知症対応型通所介護	1	1
福祉用具貸与	7	31
短期入所生活介護	3	5
訪問看護	3	15
計	28	88

(3) 看護職等の訪問看護教育

教育機関として協力体制を整備し、訪問看護実習生等を下記のとおり受け入れている。

- ・人間環境大学(web)
- ・聖カタリナ大学(web)
- ・愛媛大学医学部在宅生活支援実習
- ・訪問看護師養成基礎講習会

(4) 訪問看護ステーション東宇和運営協議会の開催

開催数 2回(web)

4 県民の健康づくりへの支援

1) まちの保健室運営委員会の企画・運営(別途委員会報告のとおり)

常設型、移動型「まちの保健室」の開設、研修会は全て中止。まちの保健室活動の検討、委員会開催

2) 「国際助産師の日」記念行事(中止)

3) 関係イベントへの参加

キッズジョブまつやま、お仕事フェスタ(再掲)

5 看護の心普及事業

1) 看護のこころ普及委員会の企画・運営

(1) 「看護の日」記念行事

- ・「看護の日イベント」オンライン配信

日時：令和4年5月8日(日)14:00~16:00

場所：パブリックビューイング会場(看護研修センター2F 大研修室)

- ・令和4年度より「看護フェスティバル」を開催

看護フェスティバル2022

日時：令和4年7月31日(日) 11:00~16:00

場所：エミフルMASAKI 1Fグリーンコート

参加者数：463名

(2) 「看護週間」行事の実施

ふれあい看護体験

実施日	施設名	募集人員	参加人数
5月1日(日)	住友別子病院	20	42
5月8日(日)	十全看護専門学校	30	15
5月14日(土)	東城看護専門学校	30	13うちWeb参加5
5月14日(土)	今治看護専門学校専門課程 第一看護学科	15	12
5月14日(土)	人間環境大学松山看護学部	50	57
5月12日(木) 6月4日(土) 8月20日(土)	済生会西条病院	3~5	16
5月28日(土)	西条愛寿会病院	3	7
6月18日(土)	西条市立周桑病院	4	7
6月18日(土)	西予市立野村病院	10	10
6月25日(土)	四国中央医療福祉総合学院	40	28
7月27日(水)	愛媛医療センター	10	6
8月1日(月)	デイサービス来住	3	2
8月3日(水)	JCHO宇和島病院	10	6
8月7日(日)	看護小規模多機能型居宅介護ほのかのぬくもり	2	2
9月13日(火)	訪問看護ステーショントラスト	4	1
11月12日(土)	西予市立西予市民病院	5	3
	〔 実施施設：16施設 中止施設：8施設〕		参加者数 227名

(3) 出前授業の開催

令和4年度「みんなで話そうー看護の出前授業」

場所	開催日	講師名	講師所属先	参加者数
上島町生名小学校	5月13日(金)	伊藤由香里	愛媛県立今治病院	59
松山中央高等学校	5月26日(木)	笠屋千晶 今井奈保子	愛媛大学医学部 附属病院	38
松山市立久米中学校	5月26日(木)	浅野安彦	松山赤十字病院	295
済美高等学校	6月1日(水)	柏美栄子 二宮里佳	済生会松山病院	25
愛媛県立北条高等学校	6月2日(木)	小原睦美	北条病院	16
新居浜市立西中学校	6月17日(金)	榮洋介 小野皓暉 津乘弓香 大西舞 寺尾遥	住友別子病院	71
愛媛県立今治北高等学校	7月16日(土)	川本光善	済生会今治病院	16
愛媛県立南宇和高等学校	7月21日(木)	松浦典子	愛媛県立南宇和病院	26
余戸児童クラブ	8月2日(火)	山口蓮月	松山市民病院	41
余戸児童クラブ	8月3日(水)	田中慶子	松山市民病院	36
今治市立近見中学校	10月21日(金)	飯尾智子	愛媛県立今治病院	53
愛媛県立三島高等学校	令和5年 3月10日(金)	三嶋友恵 杉山茉祐実 合田史佳	公立学校共済組合 四国中央病院	20

(合計12校・696名)

(4) 委員会の開催(別途委員会報告のとおり)

2) 関係イベントへの参加

キッズジョブまつやま・お仕事フェスタ(再掲)

6 災害看護支援活動の推進及び普及

- 1) 災害看護検討委員会の企画・運営(別途委員会報告のとおり)
災害支援ナース育成研修(基礎編・実践編)、災害支援ナースフォローアップ研修Ⅰ・Ⅱ、委員会開催
- 2) 災害支援ナース所属施設、災害支援ナース登録管理
実績 令和4年12月1日現在 74施設(前年度比-5施設) 303名(前年度比-24名)
- 3) 合同防災訓練(愛媛県・松山市)への参加協力
実績 災害支援ナース登録者より、愛媛県4名、松山市4名参加した。
日本看護協会の訓練は中止となった。
- 4) 愛媛県並びに関係機関との連携強化
県内6圏域の災害医療対策会議に各地区の看護管理者が代表として参加した。また、代表者が得た情報は、愛媛県看護協会代表者の会で共有した。
愛媛県災害医療コーディネート研修は実施されていないため受講していない。
- 5) 在宅ケア推進委員会の企画・運営(再掲)
在宅に向けての多職種連携に関する交流会(避難行動要支援者の個別計画の理解)

7 感染症のパンデミック及び災害時の看護支援活動の推進

- 1) 感染管理認定看護師の活用
 - (1) クラスター発生時対応
Ⅱ-3-4)のとおり
 - (2) 新型コロナウイルス感染症に対する研修
看護職員人材派遣研修システムを活用した「新型コロナウイルス感染症に対する研修」(別途事業報告のとおり)
 - (3) 感染管理認定看護師会
日 時 令和4年12月21日(水) 13:00~16:00
場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
参加者 感染管理認定看護師 17名
内 容 「ICNとして役割発揮するための意見交換会」
 - ① 情報提供
えひめクラスター対策班 ICN活動実績
愛媛県医療対策課 救急・災害医療G 担当係長 久保 佳宏
 - ② 実践報告
市立大洲病院 ICN 花岡 雅也
四国中央病院 ICN 高尾 悟
松山記念病院 ICN 林 智子
 - ③ 意見交換
 - (4) 相談窓口対応等
新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口 14件
- 2) 災害発生時災害支援ナースによる支援活動
 - ① 災害支援ナースの登録確認の実施(再掲)
令和4年12月1日現在 74施設 303名
 - ② 活動実績 災害派遣なし
- 3) その他
新興感染症及び災害時の危機管理に役立てるため、「新型コロナウイルス感染症に対する愛媛県看護協会における3年間の取り組み」(令和2年~令和4年度)を冊子にまとめた。

IV 施設の貸与に関する事業

1 施設運営に関する事業

- 1) 愛媛看護会館および愛媛看護研修センターの賃借運営
 - (1) 関連団体・外部団体への貸与
他団体の使用件数は、69件であった。
※研修会および会議のため、会館および看護研修センターを使用した回数は588回であった。
 - (2) 設備・備品等の管理

V 会員の相互扶助・福利厚生事業等

1 広報活動の推進

- 1) 広報委員会の企画・運営(別途委員会報告のとおり)
会報「ナーシング愛媛」の発行、委員会開催
- 2) 看護職の福祉
 - (1) 会員の福利厚生(慶弔見舞等)
 - (2) 各種表彰候補者の推薦
令和4年度日本看護協会会長表彰候補者を推薦し、清水美智子氏、中橋恵子氏が受賞した。
令和4年度愛媛県看護協会会長表彰として12名を表彰した。

VI その他公益社団法人愛媛県看護協会の目的を達成するために必要な事業

1 組織運営の強化

- 1) 『会員情報管理体制(ナースシップ)』の運営・管理
 - (1) スムーズな運用に向けて、会員施設との連携
 - (2) 未加入施設へ働きかけ
協会未加入者の加入について勧誘に努めたが、保健師以外の職種については次表のとおり会員が減少した。

職 種	令和3年度	令和4年度	増減数
保 健 師	336	355	19
助 産 師	243	236	-7
看 護 師	9,453	9,405	-48
准 看 護 師	308	290	-18
合 計	10,340	10,286	-54

2) 入会促進事業

- (1) 本会研修参加者の中で非会員参加者が多い施設、過去3年間で会員数の減少が大きい施設を重点的に入会促進の対象とした。
介護老人施設、福祉施設等に対して、「看護協会のご案内」のチラシや「入会申込カード」を送付した。
看護管理者を対象に、入会状況を情報提供した。
- (2) 職能委員会(保健師・助産師・看護師職能Ⅰ・Ⅱ)の協力を得て促進に努めた。
- (3) 非会員が多く参加する研修会等では、入会促進活動を強化した。
介護老人施設、福祉施設等に対して、「看護協会のご案内」のチラシや「入会申込カード」を送付した。
また、「保健師だより」(保健師職能委員会作成)、「ニューズレター」(助産師職能委員会作成)

- や各研修会、ナースセンターカフェ開催時において、入会の呼びかけを行った。
- (4) 看護学生に対して看護協会の意義に関する啓発活動を強化した。
- 県内看護学校・養成所に対し、「看護協会のご案内」、「ガイドブック」を送付した。

2 円滑な組織運営

1) 諸会議の開催

(1) 令和4年度 公益社団法人愛媛県看護協会通常総会

日 時 令和4年6月12日(日)10:00~12:00

場 所 松山市道後町2丁目11-14 愛媛看護研修センター

出席者 次表のとおり。規模を縮小して開催し、委任状の提出をお願いした。

職 種	出席者	委任状	合 計
保 健 師	6	代理人1,354 会 長6,621	8,048
助 産 師	3		
看護師・准看護師	64		
合 計	73	7,975	

○報告事項および提出議題については、原案どおり可決された。

(2) 理事会 8回

(3) 常務理事会 5回

(4) 委員会

①保健師職能委員会 6回

②助産師職能委員会 8回

③看護師職能委員会Ⅰ 5回

④看護師職能委員会Ⅱ 6回

⑤教育委員会 8回

⑥社会福祉委員会 5回

⑦在宅ケア推進委員会 5回

⑧看護管理者教育委員会 5回

⑨まちの保健室運営委員会 4回

⑩災害看護検討委員会 9回

⑪医療安全委員会 4回

⑫看護のこころ普及委員会 8回

⑬リソースナース・マネジメント委員会 5回

⑭広報委員会 7回

⑮選挙管理委員会 2回

⑯推薦委員会 2回

2) 日本看護協会との連携

(1) 通常総会への代議員の派遣

令和4年度通常総会は規模を縮小して開催。代議員のうち、4名出席、6名は議決権行使書を提出。

日 時 令和4年6月8日(水)12:30~17:30

場 所 幕張メッセ

代議員数 10名(保健師1名、助産師1名、看護師7名、准看護師1名)

(2) 全国職能交流集会(Web)

日 時 令和4年6月9日(木)9:30~12:30

場 所 幕張メッセ

(3) 諸会議への派遣(別途各報告のとおり)

法人会員会、各職能委員会、地区別会議、その他日本看護協会主催の会議に出席した。

(4) 各担当者会議への派遣(別途各報告のとおり)

3) 関係団体との連携・協働

(1) 各種会議への参加、情報交換、事業協力

会長および役員等が次のとおり委員等として県等行政の政策決定等に参画・協力した。

区分	名 称	就任者
愛媛県関係	伊方原子力発電所環境安全管理委員会	小椋 史香
	愛媛県災害医療対策協議会	小椋 史香
	宇摩圏域災害医療対策会議	石川 美保
	新居浜・西条圏域災害医療対策会議	越智 三紀
	今治圏域災害医療対策会議	宮嶋 優里
	松山圏域災害医療対策会議	久保 幸
	八幡浜・大洲圏域災害医療対策会議	大森 素子
	宇和島圏域災害医療対策会議	浅野 実香
	愛媛地域医療構想推進戦略会議	小椋 史香
	愛媛県宇摩構想区域地域医療構想調整会議	石川 美保
	愛媛県新居浜・西条構想区域地域医療構想調整会議	田坂 嘉子
	愛媛県今治構想区域地域医療構想調整会議	菅 美幸
	愛媛県松山構想区域地域医療構想調整会議	久保 幸
	愛媛県八幡浜・大洲構想区域地域医療構想調整会議	山中 志麻
	愛媛県宇和島構想区域地域医療構想調整会議	伊藤 由理
	西条保健所運営協議会	大道美由紀
	今治保健所運営協議会	宮嶋 優里
	中予保健所運営協議会	小椋 史香
	愛媛県医療勤務環境改善支援センター運営協議会	小椋 史香
	愛媛県医療審議会	小椋 史香
	愛媛県医療費適正化計画推進会議	小椋 史香
	愛媛県介護保険審査会	曾我部恵子
	愛媛県感染症対策推進協議会	久保 幸
	愛媛県がん対策推進委員会	小椋 史香
	愛媛県公立大学法人評価委員会	小椋 史香
	愛媛県高齢者保健福祉計画等推進委員会	小椋 史香
	愛媛県国民保護協議会	小椋 史香・久保 幸
	愛媛県在宅医療・訪問看護推進協議会	小椋 史香
	愛媛県自殺予防対策連絡協議会	久保 幸
	愛媛県周産期医療協議会	嶋屋 順子

愛媛県関係	愛媛県循環器病対策推進協議会	児島二美子
	えひめスポーツ推進県民会議	看護協会（小椋 史香）
	愛媛県精神医療審査会	得本 等
	愛媛県DPAT運営委員会	久保 幸
	愛媛県DMAT連絡協議会	二宮加恵美
	愛媛県ドクターヘリ運航調整委員会	小椋 史香
	愛媛県難病医療連絡協議会	小川口淳子
	愛媛県防災会議	小椋 史香・久保 幸
	愛媛県保健医療対策協議会	小椋 史香
	愛媛県薬事審議会	小椋 史香
	県民健康づくり運動推進会議	看護協会（曾我部恵子）
	県民健康づくり運動推進会議専門委員会地域・職域連携推進部会	宮本 幸枝
	第58回献血運動推進全国大会実行委員会	小椋 史香・宇和川仁巳
	男女共同参画社会づくり推進県民会議	看護協会（小椋 史香）
	ねんりんピック愛顔のえひめ2023実行委員会	小椋 史香
	ねんりんピック愛顔のえひめ2023宿泊・輸送等専門委員会	久保 幸
	令和4年度全国高等学校総合体育大会愛媛県準備委員会宿泊・衛生・輸送・警備専門委員会	久保 幸
松山市関係	人権擁護委員	泉 恵美子
	松山市医療安全推進協議会	久保 幸
	松山市エイズ対策推進懇話会	若松 綾
	松山市介護認定審査会	日田さおり 他19名
	松山市障害者介護給付認定審査会	池本 繁子・大久保真理
	松山市男女共同参画会議	小椋 史香
	松山市特別支援教育推進協議会に係る医療的ケア運営協議部会	水口 照美
	松山市保健所運営協議会	山本 格子
	ねんりんピック愛顔のえひめ2023松山市実行委員会	曾我部恵子
	ねんりんピック愛顔のえひめ2023松山市実行委員会担当者会（医療・衛生担当）	曾我部恵子
伊予市・西予市・新居浜市関係	伊予地区介護認定審査会	宇野みどり
	西予市医療介護連携会議	小川口淳子
	西予市地域個別ケア会議	小川口淳子
	西予市クラウドシステム運営委員会	宮尾むつ子
	西予市「看取り」のカタチをつくる会	小川口淳子
	西予市在宅緩和ケア推進モデル事業検討委員会	小川口淳子
	西予市在宅緩和ケアコーディネーターとサポーターの会	小川口淳子
	西予市介護認定審査会	小川口淳子
	新居浜市介護認定審査会	大山 淳子・橋本 留美 向井 愛
	新居浜市障害支援区分認定審査会	石井千恵子
	新居浜市地域包括支援センター運営協議会 兼 新居浜市地域密着型サービス運営委員会	石橋 保枝

他 団 体 関 係	愛媛県医療事故調査支援団体連絡協議会	二宮加恵美
	医療事故調査制度にかかる「調査支援看護師」	戸田由美子・友澤 永子 高岡 恵・越智 文子
	愛媛県介護実習・普及センター運営委員会	小椋 史香
	愛媛県がん診療連携協議会	小椋 史香
	愛媛県国民健康保険団体連合会介護給付費等審査委員会	永江 隆
	愛媛県災害リハビリテーション連絡協議会	久保 幸
	愛媛県産業教育振興会	宇和川仁巳
	愛媛県女性保護対策協議会	小椋 史香
	愛媛県精神保健福祉協会	小椋 史香
	愛媛県糖尿病対策推進会議・実施委員会	小椋 史香
	愛媛県老連健康づくり大学校企画運営委員会	小椋 史香
	河原医療大学学校教育課程編成委員会	小椋 史香
	愛媛大学医学部附属病院看護師特定行為研修管理委員会	曾我部恵子
	公益財団法人愛媛県総合保健協会評議員会	小椋 史香
	「公益信託宮崎要社会福祉奨学基金」運営委員会	小椋 史香
	西条刑務支所女子施設地域連携事業	近藤 尚子・坂口 洋子 渡部 早月
	在宅医療懇話会準備委員会	倉橋 千秋
	松山市在宅医療支援センター 症例検討・研修会 「がん在宅緩和ケア」	日田さおり
	松山市在宅医療支援センター 症例検討・研修会 「難病在宅ケア」	西村 順子
	松山市在宅医療支援センター 症例検討・研修会 「地域認知症マネジメント」	城 美鈴
	日本ALS協会愛媛県支部	小椋 史香
	ピンクリボンえひめ協議会	小椋 史香
	松山市在宅医療支援センター運営委員会	日田さおり
	訪問看護管理者研修会検討委員会	日田さおり
	愛媛県訪問看護協議会	小川口淳子
	在宅緩和ケアコーディネーター会義	小川口淳子
四国の医療機関における電波利用推進協議会	看護協会（小椋 史香）	

(2) 共催・後援等事業への協力

4) 公益法人移行後の諸整備

3 施設管理

1) 愛媛看護会館の管理運営

(1) 建物・設備の管理運営(警備・清掃・防災)

(2) 維持・修繕

2) 愛媛看護研修センターの管理運営

(1) 建物・設備の管理運営(警備・清掃・防災)

(2) 維持・修繕

(2) 地区別タウンミーティング報告

目的

関係者が、各医療圏域での保健・医療・福祉の現状と課題を共通認識し、今後のあり方を検討することにより、地域の保健・医療・福祉の連携を推進し、共に課題解決に取り組む。併せて看護の組織強化を図ることを目的とする。

構成員

地区の医療・福祉行政に携わる行政関係者1名
地区の医療機関の看護の責任者2名(大規模病院1名、中小規模病院1名)
地区の市町若しくは保健所の保健師1名
地区の訪問看護ステーションの責任者1名
地区の社会福祉施設の責任者1名
地区の老人保健施設の責任者1名
地区の助産師(所属は問わない)1名
看護協会関係者

1 宇摩地区

代 表／石川美保
構 成 員／秋山友紀・篠原徹・鈴木早苗・戸田亜矢子・星川美智代・細川克美・吉川明美

1 会議開催回数 2回

2 活動実績

地域の課題について情報共有し、地域住民へのACPの啓発活動をテーマとした。3年計画で段階的に進めていくことを決定し、活動計画を立案した。

3 今後の課題

- 1) 意思決定支援の実情と課題の明確化
- 2) 意思決定支援の知識・スキルの向上

今回のタウンミーティングで地域住民へのACPの啓発活動にあたり、上記課題が焦点化された。患者さんの人生や思いを地域でつなぎ、最期までその人らしく暮らすことができるよう支援するために、まずは、意思決定支援の実情を把握すること、また、担当者の知識・スキルの向上を目的に2023年度研修会を企画運営していくことが決定された。

2 新居浜・西条地区

代 表／守屋昭子

構 成 員／大類加澄・越智三紀・佐々木正子・柴田佳子・曾我部陽子・高橋直子・成松順子

1 会議開催回数 3回

2 活動実績

- 1) 研修会 「ACPに基づく意思決定支援の実践に向けて
～ACPの進め方やコミュニケーションの方法を学ぶ～」

日 時 令和5年3月22日(水) 18:30～20:00

場 所 西条市地域創生センター

参加者 38名

内 容 講義：ACPの実践に向けて
グループワーク：事例検討

3 今後の課題

ACP普及啓発には段階的な教育活動が必要と考え、取り組みを進めている。今年度は、ACPに関わる時の大きな課題である、意思決定の場面に必要なコミュニケーションスキルに着目し研修会を開催した。ACPの段階に合わせた支援者側の準備が必要である事を理解し、実践に繋げると実感できた。しかし、この支援の内容や患者・利用者、家族の反応をチームで共有する事、そして、施設から在宅や地域に繋ぎ、「患者・利用者とその家族が後悔しない最期」が迎えられるよう連携し繋いでいく事が今後の課題である。

3 今 治 地 区

代 表／菅美幸

構 成 員／大道誠子・神野奈美恵・松岡和彦・水本笑・宮嶋優里・村上加恵・山下真

1 会議開催回数 7回

2 活動実績

- 1) 研修会

テ ー マ それぞれの立場で意思決定支援の在り方を学ぼう ～入退院支援を考える～

日 時 令和5年2月1日(水) 18:30～20:15

場 所 今治市総合福祉センター愛ランド今治 4階多目的ホール

参 加 者 参集 31名 オンライン 41名 計 72名

内 容 講演 「ACPの基礎知識」

講師 愛媛大学大学院医学系研究科 地域健康システム看護学講座
地域看護専門看護師 吉田 美由紀

グループワーク(会場：5グループ、オンライン：6グループ)

『入院から在宅及び施設への退院支援における意思決定支援の現状』

3 今後の課題

今まで入退院支援での多職種連携をテーマに活動しており、今年度の課題として①在宅・病院・施設などで患者の意思を尊重しながら連携する②その人らしく地域で最期まで暮らすために患者の意思決定を支援する③意思決定支援を行うための知識の獲得④市民への人生会議（ACP）の啓発を推進するであった。今年度、“ACPの基礎知識”について研修を開催し、在宅・病院・施設での意思決定支援に関する現状についてグループワークを行った。今年度はACPの基礎知識を学ぶことができおり、その学びを活かして、①～④の課題達成のために次年度は事例検討会を開催する予定である。

4 松山 I 地区

代 表／児島二美子

構 成 員／稲荷衆一・岡本奈美・梶浦英与・桑原奈緒美・中村美佐・西村順子・花崎みゆき

1 会議開催回数 4回

2 活動実績

1) 研修会

テーマ：「精神疾患や障がいを持つ方の医療・福祉連携を考える」

～アルコール依存症の事例を通して～

日 時：令和5年2月18日(土) 13：30～15：30

場 所：愛媛看護研修センター2階 大研修室

参加者：松山市内の医療・介護・福祉・行政職 36名

保健師5名、看護師15名、その他16名(社会福祉士、ケアマネージャー、精神保健福祉士、心理士、作業療法士、言語聴覚士)

内 容：(1)講演「アルコール依存症を知る～支援のカギとなるのは?～」

(一財)真光園 副院長 長尾 奈穂子

(2)事例報告「アルコール依存症患者のよりよい連携を考える」

・急性期病院の立場から

松山赤十字病院 肝胆膵内科病棟看護師 曾根 春美

・地域包括支援センターの立場から

松山市地域包括支援センター東・拓南 中村 美佐

・訪問看護ステーションの立場から

訪問看護ステーションみさわ 徳丸 陽子

・障がい者相談支援センターの立場から

松山市障がい者北部地域相談支援センター 梶浦 英与

3 今後の課題

今回課題とした「精神疾患や障がいを持つ方の医療・福祉連携」も含め、地区の課題を再考し、多職種多部門が協働して課題解決できるよう活動を推進する。

5 松山Ⅱ地区

代 表／崎田智美

構 成 員／小澤智恵・川添綾・倉田朋子・参田文・白石ゆかり・武田美江子・福積秀子

1 会議開催回数 4回

2 活動実績

1) 研修会

- | | |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------|
| テーマ | 「地域における意思決定支援の現状と課題」 |
| 日 時 | 令和5年1月21日(土) 13:30～16:00 |
| 場 所 | 愛媛大学医学部附属病院 管理棟3F 大会議室 |
| 参加者 | 16名 |
| 内 容 | ・松山圏域の入退院支援ルールの検証報告
・3施設における意思決定支援の取り組みの報告
・グループワークを通し多職種で意見交換し学びや共感の場とする |

3 今後の課題

アフターコロナ下における課題や対応策を共有し、連携方法を具体化できるよう取り組む。

- 1) コロナ禍で普及したネットワークも活用しつつ、顔の見える関係づくりを強化し、在宅と病院の双方向の訪問連携を推進する。
- 2) 患者・家族の意思決定支援において、在宅・施設・病院それぞれが持つ情報をどのように活用していくか検討する。また、引き続き多職種の情報共有ができる場を設定していく。

6 八幡浜・大洲地区

代 表／山中志麻

構 成 員／岩瀬憲治・岡君佳・小川口淳子・白石美月・寺尾みさよ・中村八重・吉岡恵

1 会議開催回数 2回

2 活動実績

昨年度は、医療的ケア児やその家族が地域で安心して暮らせる支援体制を構築していくことを課題として研修会を実施した。現在大洲地区ではワーキンググループも立ち上がり、様々な立場から課題を模索しており、医療的ケア児のサービス面や、病院との連携、訪問等も以前に比べると改善傾向にある。

今年度は意見交換する中で、西日本豪雨災害における当地域の災害時の状況を振り返り、地域目線・支援者目線での対策の工夫がさらに必要であるとの意見が一致した。そこで、施設入所中の高齢者、妊産婦、医療的ケア児を取り巻く災害時の対策で、避難場所など支援者目線で考え、課題を明確にすることを目的に研修を開催する方向で検討した。研修開催については来年度の予定である。

3 今後の課題

- 1) 施設入所中の高齢者、妊産婦、医療的ケア児やその家族が地域で安心して暮らせるための災害対策を考える。

- 2) 災害時に避難所等における安心・安全な生活を、医療・介護・福祉・行政が連携することで改善できる取り組みについて検討する。

7 宇和島地区

代 表／伊藤由理

構 成 員／近藤恵子・佐々木英子・清家昌代・瀧本由紀・田窪小夜・薬師神留理・柳川美保

1 会議開催回数 1回

2 活動実績

1) 研修会

テ ー マ	「新型コロナウイルス感染症流行禍で地域連携を推進するための情報共有を考える ～入退院支援ルールとみさいやネットの活用について～」
日 時	令和4年12月3日(土) 13:00～15:30
場 所	Zoomによるオンライン研修
参 加 者	36名
内 容	・宇和島圏域における入退院時の支援ルール連携の推進について ・宇和島市における「みさいやネット」の利用状況と連携の実際

3 今後の課題

集合あるいはリモートにて意見交換を行い、今後の活動について検討し課題を抽出していく。

(3) 委員会報告

1 保健師職能委員会

担当理事／野村美千江

委員長／野村美千江

委員／相田紗也可・植田智香・玉井幸子・中野朱美・船上裕子・松浦仁美・松岡和彦

1 活動目的

- 1) 保健師職能の問題を審議し、会長に助言する。
 - (1) 保健師職能の抱えている問題から、今後取り組むべき課題を整理する。
 - (2) 法人の活動方針や重点政策等を会員に周知し、現場の意見を集約する。
- 2) 看護三職能の専門性の強化に関する事業

2 委員会開催回数 6回

3 活動実績

1) 保健師職能研修会Ⅰ(ハイブリッド開催)

日時 令和4年7月2日(土)10:00~15:30

会場 愛媛看護会館 2階 第1研修室

参加者 20名

内容 テーマ「相談技術のスキルアップ」

講義「対人援助技術における傾聴の意味」、「コミュニケーション力を高める自己理解」、「電話相談や訪問面接を構造化する技術」

日本産業カウンセラー協会四国支部長 五百竹 洋子

演習(ロールプレイング、グループワーク)

2) 保健師職能研修会Ⅱ(ハイブリッド開催、リモート講義)

日時 令和4年9月17日(土)13:00~15:30

会場 愛媛看護会館 2階 第1研修室

参加者 25名

内容 テーマ「処遇困難事例の個別課題から地域課題を捉える事例検討会」

講義「複雑かつ多重課題事例を支援する事例検討会」

群馬大学大学院保健学研究科 教授 佐藤 由美

模擬事例検討会「個別事例の検討から地域の健康課題を発見し、解決の種を探そう」

3) 保健師職能交流集会(ハイブリッド開催、一部リモート講義)

日時 令和4年12月3日(土)10:00~15:00

会場 愛媛看護会館 2階 第1研修室

参加者 39名

内容 講義「児童虐待を防止するために持つべき視点と適切な援助」

武蔵野大学 教授 中板 育美(リモート講演)

話題提供

愛媛県立中央病院総合周産期母子医療センター 産科病棟看護長 赤穂 静香

西条市役所健康医療推進課 子育て世代包括支援係 保健師 林田 美代

愛媛県東予子ども・女性支援センター 担当係長 玉井 幸子

グループワーク、全体意見交換

4) 広報活動・入会促進活動

「保健師職能だより」発行(年4回 6月・8月・11月・3月)

年度初期の「保健師職能研修案内」の発行

5) 「保健師による看護職間連携の実態」調査(令和3年1月WEB調査 回答者数270人)

分析結果をまとめ、看護協会ホームページに掲載

2 助産師職能委員会

担当理事／嶋屋順子

委員長／嶋屋順子

委員／赤穂静香・伊藤美香・上本亜希・神野奈美恵・高石留美子・鷹子知美・松嶋佐恵

1 活動目的

1) 助産師職能の問題を審議し、会長に助言する。

(1) 助産師職能の抱えている問題から、今後取り組むべき課題を整理する。

(2) 法人の活動方針や重点政策等を会員に周知し、現場の意見を集約する。

2) 看護三職能の専門性の強化に関する事業

2 委員会開催回数 8回

3 活動実績

1) 多施設合同新人助産師研修

対象者 愛媛県内の新人助産師(入職おおよそ2年目まで)および再就業助産師

参加者 8名

場所 愛媛看護会館 3階 第2研修室

No.	日時・場所	午前(10:00~12:30)	午後(13:30~16:00)
1	令和4年 9月29日(木)	【先輩の体験談・グループワーク】 私の助産師キャリア開発 ＜県立今治病院＞ 助産師 清水 万智 ＜県立中央病院＞ 助産師 兵頭 志保	【講義】 助産師クリニカルラダーの基礎知識 宮崎大学医学部看護学科 子育て世代・子ども健康看護 科学講座 教授 関屋 伸子
2	令和4年 11月24日(木)	【講義】 1. 妊娠期の診断とケア 2. 分娩期の診断とケア 3. 産褥期の診断とケア 徳島大学大学院医歯薬学研究部 助産学分野 教授 葉久 真理	【講義・グループワーク】 新生児のフィジカルアセスメント 松山赤十字病院 新生児集中ケア 認定看護師 赤羽 栄子

No.	日時・場所	午前(10:00~12:30)	午後(13:30~16:00)
3	令和5年 1月20日(金)	【講義】 産科救急とその対応 愛媛大学大学院医学系研究科 病因・病態領域産科婦人科学 教授 杉山 隆	【講義】 1. 思春期男女への支援 2. 不妊の悩みを持つ女性と家族への支援 愛媛大学医学部附属病院 不妊症看護認定看護師 山本 美和
4	令和5年 2月22日(水)	【グループワーク】 研修を通して、助産師としての看護観を考える 助産師職能委員	【講義】 胎児心拍モニタリングの基礎知識 愛媛大学大学院医学系研究科 地域小児・周産期学講座 教授 松原 圭一

2) 中堅助産師研修

日 時 令和4年7月20日(水) 13:30~16:00
場 所 愛媛看護会館 2階 第1研修室
参 加 者 11名
内 容 テーマ「最新の生殖医療を学ぼう」
講 師 つばきウイメンズクリニック理事長・院長 鍋田 基生

3) 助産師交流集会(時間短縮)

日 時 令和4年10月29日(土) 13:30~16:00
場 所 愛媛看護会館 2階 第1研修室
参 加 者 12名
内 容 テーマ「母子のための地域包括ケア病棟を知ろう! 取り組もう!」
情報提供・グループワーク
講 師 公立学校共済組合中国中央病院 産科病棟 副看護師長 久保田 悟子
公立学校共済組合四国中央病院 産婦人科病棟 助産師 中尾 慶子
助産師 高石 留美子

4) ニュースレターの発行(年2回 令和4年8月・令和5年1月)

3 看護師職能委員会 I

担当理事/田坂嘉子・徳永尚

委員長/田坂嘉子

委員/大池祐子・加藤裕子・境真弓・高橋知子・兵頭厚美・兵頭涼子・山下恵・山本格子

1 活動目的

- 1) 看護師職能 I の問題を審議し、会長に助言する。
 - (1) 看護師職能 I の抱えている問題から、今後取り組むべき課題を整理する。
 - (2) 法人の活動方針や重点政策等を会員に周知し、現場の意見を集約する。
- 2) 看護三職能の専門性の強化に関する事業

2 委員会開催回数 5回

3 活動実績

1) 研修会

日 時 令和4年10月27日(木) 13:00～16:30
場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
参加者 41名
テーマ 「看護業務のタスク・シフト/シェア～看護の充実と業務負担軽減を図る～」
内 容 講義「看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェアに関する
ガイドライン及び活用ガイド」について
公益社団法人日本看護協会 看護開発部教育制度課 課長 鈴木 恵臣
事例発表「看護補助者とのタスク・シフト/シェアの取り組み」
西条中央病院 看護師長 渡部 昭子
グループワーク

2) 地域包括ケア推進に向けての情報収集及び課題の抽出

- ・病院で働く看護職が抱えていると思われる課題
- ・各病床機能で求められる看護職の役割発揮に関する課題
- ・看護の専門性を発揮するための看護補助者とのタスク・シフト/シェア推進における課題
- ・病院における若手看護師の就業継続に必要な支援に関すること

3) 准看護師をとりまく環境に関する情報収集及び課題の抽出

- ・病院で働く准看護師の就業状況や教育状況

4 看護師職能委員会Ⅱ

担当理事/窪田里美

委員長/窪田里美

委員/稲田光男・宇野みどり・大森素子・小岡亜希子・菅原由紀・藤山菊美・三島栄里子

1 活動目的

1) 看護師職能Ⅱの問題を審議し、会長に助言する。

- (1) 看護師職能Ⅱの抱えている問題から、今後取り組むべき課題を整理する。
- (2) 法人の活動方針や重点政策等を会員に周知し、現場の意見を集約する。

2) 看護三職能の専門性の強化に関する事業

2 委員会開催回数 6回

3 活動実績

1) ACP研修

テーマ 「エンドオブライフ・ケア～死を前にした人にあなたは何ができますか?～」
講師 エンドオブライフケア愛媛 代表 宇田 真記
【中 予】
日 時 令和4年7月9日(土) 13:00～16:00
場 所 愛媛看護研修センター
参加者 77名

【東 予】

日 時 令和4年9月11日(日) 13:00~16:00

場 所 西条市地域創生センター

参加者 21名

【南 予】

日 時 令和4年11月6日(日) 13:00~16:00

場 所 大洲市総合福祉センター

参加者 15名

2) 在宅関連施設で働く看護職のリーダー研修

テ ー マ 「職能II領域で働く看護師の人材育成」

講 師 愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター助教 内藤 知佐子

日 時 令和4年12月10日(土) 13:00~16:00

場 所 愛媛看護研修センター

参加者 6名

5 教育委員会

担当理事／松井美由紀・伊藤千鶴

委員長／曾根康義

委員／泉由紀恵・伊藤好江・宇都宮佳香・小方恵子・越智小百合・菅家真善美・青陽光
永本史子・西嶋真理子・福田栄江・松尾有記・村上しおり・矢野明子・山本光子・丹治優子

1 定款事業項目等

看護の質の向上に関する事業

継続教育の推進に関する事

研究・学会に関する事

2 委員会開催回数 8回

3 活動実績

1) 2022年度教育計画研修分類別に開催した研修会(19回)を表記

研修分類1.「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育

1) 新たな社会ニーズに対応する能力支援のための研修

(1) 新人教育

研修名	学習段階	能力	講師	開催期日
●コミュニケーションと対人関係 新規就職者研修 ～職場で活かせるコミュニケーション力～	I	協働 役割	愛媛県看護協会 会長 小椋 史香 株式会社グッドコミュニケーション 代表 中田 康晴	【東予・南予地区対象】 5月26日(木) 【中予地区対象】 5月27日(金) 10:00~15:00

(2) ジェネラリストを育成する研修

研修名	学習段階	能力	講師	開催期日	
● フィジカルアセスメント フィジカルアセスメント～総合的に患者を捉える力を身につける～	I～III	ニーズ ケア	聖マリアンナ医科大学病院 診療看護師 小波本直也	6月22日(水) 10:00～15:30	
● 看護過程と看護記録 I 看護過程と看護記録 I (基礎編)	I・II	ニーズ	愛媛県立医療技術大学 教授 松井美由紀	7月30日(土) 10:00～15:30	
● 看護過程と看護記録 II 看護過程と看護記録 II (実践編) 患者・家族に“看護”が見える記録を書くには	III～V	ニーズ	愛媛県立医療技術大学 教授 松井美由紀	12月14日(水) 10:00～15:30	
● 緩和ケア 終末期患者に向き合うために～緩和ケアアプローチの基本原則を学ぶ～	II・III	ケア	青梅慶友病院 老人看護専門看護師 桑田美代子	10月15日(土) 10:00～15:30	
● 医療安全 患者を護るケア～「法」と「倫理」から考える～	II～IV	ケア	日本看護連盟 友納 理緒	4月22日(金) 13:00～15:15	
● 入退院支援・地域連携・チーム医療 病院と地域をつなぐ地域包括ケア実現に向けた看護職の役割(基礎編)	I～III	協働	ベルピアノ病院 地域連携・在宅療養支援センター 部長 村上 佳代	6月17日(金) 10:00～15:30	
● 入退院支援・地域連携・チーム医療 病院と地域をつなぐ地域包括ケア実現に向けた看護職の役割(実践編)	III～V	協働	ベルピアノ病院 地域連携・在宅療養支援センター 部長 村上 佳代	9月22日(木) 10:00～15:30	
● 意思決定支援 本人と家族の意思を尊重する意思決定支援	II・III	意思	東京大学大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター 特任教授 会田 薫子	〈リモート講義〉 10月4日(火) 10:00～15:30	
● 臨床倫理 臨床倫理とナラティブのススメ～立ち止まり、物語る倫理～	I～V	意思	琉球大学病院地域・国際医療部 臨床倫理士 金城 隆展	11月5日(土) 10:00～15:30	
● 看護研究 I 研究テーマの絞り込みと方法	II～V	教・探	愛媛大学大学院医学系研究科 教授 西嶋真理子	6月1日(水) 10:00～15:30	
● 看護研究 II 研究デザインと研究方法(2日間)	研究方法の選び方	II～V	教・探	愛媛県立医療技術大学 教授 野本百合子	1回目 7月6日(水) 10:00～15:30
	質的研究の進め方～自由記述のデータを分析してみよう～				
	量的研究の進め方～量的なデータの特徴を知ろう～				
研究計画を具体化してみよう!	愛媛県立医療技術大学 准教授 徳永なみじ	2回目 8月16日(火) 10:00～15:30			
● 看護研究 III 抄録・パワーポイント・論文作成のコツ	II～V	教・探	愛媛県立医療技術大学 准教授 入野 了士	9月13日(火) 10:00～15:30	
● 看護研究 ビギナー指導者のための臨床看護研究の指導・支援のポイント	III～V	教・探	愛媛県立医療技術大学 教授 野本百合子	10月19日(水) 10:00～15:30	

研修名	学習段階	能力	講師	開催期日
●人材育成 経験学習を活かした後輩への指導方法を学ぼう	Ⅲ～Ⅴ	教・探	愛媛大学教育・学生支援機構 教育企画室 教授 中井 俊樹	7月8日(金) 10:00～15:30
●トピックス 災害時、自身と患者と病院を守るために～災害時の病棟での対応～	I～Ⅴ		愛媛県立中央病院 武田 徹	8月24日(水) 10:00～15:30

研修分類3. 看護管理者の力量形成に向けた継続教育

1) 看護管理者またはこれから看護管理を担う人々を対象とした研修

研修会名	学習段階	能力	講師	開催期日
●看護管理 組織が活性化するサーバントリーダーシップ	Ⅳ・Ⅴ	役割	聖隷クリストファー大学 看護学部 教授 檜原 理恵	8月13日(土) 10:00～15:30

研修分類4. 専門能力開発を支援する教育体制の充実にに向けた継続教育

1) 施設内教育におけるJNAラダー活用のための研修

研修会名	学習段階	能力	内容	開催期日
●キャリア形成 JNAラダー導入・活用のための交流会【JNAオンデマンド研修(144)】	Ⅳ・Ⅴ M-1	教・探	【JNAラダーの活用に関するオンデマンド研修】「JNAラダーによる評価のポイントと実際」/実践報告(四国中央病院・愛媛県立中央病院)/情報交換会/まとめ	5月18日(水) 9:30～12:30

2) 第42回愛媛看護研究学会<オンデマンド開催>

日 時 2023年(令和5年)2月20日(月)9:00～3月2日(木)15:00

テ ー マ 新たな時代、地域とともに歩む看護のかたち

演 題 25題(施設から応募、全て口演)

参加申込者数 472名:看護職383名(看護師371名、助産師9名、准看護師3名)
学生89名(3校)

6 社会福祉委員会

担当理事/曾我部恵子

委員長/松浦深雪

委員/越智美保・梶原優子・久保久美子・柴珠実・清家美和・高田弘美・土肥友里・山口美紀

1 定款事業項目等

看護職の確保定着の推進事業に関すること

看護職の就業支援事業に関すること

2 委員会開催回数 5回

3 活動実績

1) 暴力・ハラスメントに関する研修会

テ ー マ 「暴力・ハラスメントのない職場」ヘルシーワークプレイス(健全で安全な職場)を目指そう

日 時 令和4年7月20日(水)13:30~16:00

場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室

参加者 17名

内 容 講演「暴力・ハラスメントのない職場を目指して」
愛媛労働局 雇用環境・均等室室長 平井 千恵子
グループワーク
各施設の取り組みや問題(現状)について

2) 働きやすい職場環境作りに関する研修会

テ ー マ 「だれもが働きやすい職場づくり」
～治療をうけながら、安心して働き続けるために～

日 時 令和4年11月1日(火)13:30~16:00

場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室

参加者 23名

内 容 講演「だれもが働きやすい職場づくり」
～治療を受けながら、安心して働き続けるために～
愛媛県産業保健総合支援センター 両立支援促進員 米子 真理
体験者談
おおぞら病院 前看護部長 後藤 美佳
松山ベテル病院 顧問 吉村 美穂

7 在宅ケア推進委員会

担当理事/曾我部恵子

委員長/三浦雅美

委員/幾島織香・井上理恵・徳丸陽子・西野恵子・二宮寿美・日田さおり

1 定款事業項目等

地域包括ケアシステムの推進に関すること
訪問看護及び在宅ケア事業の推進に関すること

2 委員会開催回数 5回

3 活動実績

- 令和4年度 訪問看護師養成基礎講習会
日 時 令和4年6月15日(水)~12月7日(水)
場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
参加者 35名
内 容 eラーニング+集合研修+実習
- 令和4年度 在宅に向けての多職種連携に関する交流会
テ ー マ 「災害時の避難行動要支援者の個別計画の理解」

- 日 時 令和4年9月24日(土)13:00~16:00
 場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
 参加者 20名
 内 容 災害時の避難行動要支援者の個別計画の理解
 (1) 講演「避難行動要支援者の支援制度と個別避難計画とは？
 ~災害発生時に備えて、地域の医療福祉専門職に求められること~」
 愛媛県民環境部防災局防災危機管理部 吉田 雅俊
 (2) シンポジウム ①四国中央市の取り組み
 居宅介護支援事業所四つ葉 石川 香織
 ②今治市の取り組み
 居宅介護支援事業所さいせい 藤岡 俊孝

8 看護管理者教育委員会

担当理事/伊藤千鶴

委員長/近藤恵子

委員/上岡由美子・大西文恵・白石ゆかり・永井さつき・山岡多恵・川本和子

1 定款事業項目等

認定看護管理者教育の推進に関すること

2 委員会開催回数 5回

3 活動実績

1) 令和4年度認定看護管理者教育課程ファーストレベルA日程

日 時 令和4年5月13日(金)~令和4年8月27日(土)9:30~16:30
 場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
 参加者 55名

2) 令和4年度認定看護管理者教育課程ファーストレベルB日程

日 時 令和4年9月9日(金)~令和4年12月24日(土)9:30~16:30
 場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
 参加者 55名

3) 認定看護管理者教育課程ファーストレベル フォローアップ研修

日 時 令和4年11月17日(木)9:30~12:30
 場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
 参加者 40名
 内 容 (1) 演習 ①自己課題実践報告
 ②ファーストレベル修了後の管理者としての気づきや行動の変化
 (2) 講演 「アンガーマネジメントを活用した叱り方」
 講師 まなのき代表 石井 真奈

4) 認定看護管理者教育課程セカンドレベル看護管理実践報告会

日 時 令和4年12月9日(金)10:00~12:05
 場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室 1階訪問看護研修室
 参加者 32名(うち、一般参加者2名、支援者4名)

- 5) 令和5年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講者選考
 日 時 令和5年1月21日(土)10:00~11:30
 申 込 者 68名 60名選考
- 6) 令和5年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講者選考
 日 時 令和5年1月21日(土)10:00~11:30
 申 込 者 40名 レポート審査基準に沿って40名選考
- 7) 看護管理者研修
 日 時 令和5年1月31日(火)9:30~12:30
 場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
 参 加 者 38名
 内 容 (1) 講演 「次世代の看護管理者の育成」
 講師 日本赤十字広島看護大学看護学部 副学長 村田 由香
 (2) 演習 テーマ「看護管理者として自身の成功体験・大切に思うこと」
- 8) 令和4年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル修了判定
 日 時 令和5年2月18日(土)10:00~11:30
 修 了 者 104名

9 まちの保健室運営委員会

担当理事／青陰純子・中越利佳・曾我部恵子

委 員 長／村上千代子

委 員／上田初美・上原雅代・大野恵・越智文枝・越智幸枝・川本純子・重松裕子・武田美紀・徳本留美

1 定款事業項目等

県民の健康づくりへの支援に関すること

2 委員会開催回数 4回

3 活動実績

1) 次年度の活動について

- ① まちの保健室(対面式)の開催企画の検討
- ② 相談員及び看護職対象の研修会企画の検討
- ③ 「まちの保健室」相談員の登録状況の確認

10 災害看護検討委員会

担当理事／久保幸

委 員 長／井上信彦

委 員／伊藤敬・北福仁貴・小池智美・鴻上なほえ・兵頭睦美・正岡貴之・弓達純子

1 定款事業項目等

災害看護支援活動の推進及び普及に関すること

2 委員会開催回数 9回

3 活動実績

- 1) 災害支援ナース育成研修(基礎編：DVD研修)
日 時 令和4年6月20日(月)・21日(火)9：30～16：30
研修協力として1名参加
- 2) 災害支援ナース育成研修(実践編)
日 時 令和4年9月15日(木)9：30～16：30
場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
参 加 者 12名
内 容 講義・机上シミュレーション(災害支援活動について)
講 師 愛媛県看護協会 災害支援ナース
日本看護協会「災害支援ナース育成研修」企画・指導者研修修了者
市立八幡浜総合病院 山本 尚美
松山市民病院 酒井 由希子
市立宇和島病院 佐野 郁
済生会松山病院 井上 信彦
- 3) 災害支援ナースフォローアップ研修Ⅰ・Ⅱ(同プログラム)
日 時 Ⅰ：令和4年5月24日(火)9：00～16：00
Ⅱ：令和4年11月15日(火)9：00～16：00
場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
参 加 者 Ⅰ：33名
Ⅱ：38名
内 容 講義：多職種連携連携の必要性と活動内容の理解
演習：机上シミュレーション
講 師 愛媛県健康増進課 技師 中山 風子
済生会松山病院 作業療法士 中村 匡秀
愛媛県保健福祉課 担当係長 松浦 仁美
- 4) 愛媛県総合防災訓練
日 時 令和4年8月27日(土)9：30～12：00
場 所 内子運動公園総合グラウンド
参 加 者 4名
内 容 救護所の設置、負傷者受け入れ訓練
- 5) 松山市総合防災訓練
日 時 令和4年10月30日(日)9：00～11：15
場 所 松山市立東中学校
参 加 者 3名
内 容 救護所での負傷者対応

11 医療安全委員会

担当理事／久保幸

委員長／山本陽平

委員／越智文子・片上千草・角田多喜子・瀧本美保・長谷部徳恵・三好祐子・山野智暖

1 定款事業項目等

医療安全推進事業に関すること

2 委員会開催回数 4回

3 活動実績

1) 医療安全管理者フォローアップ研修

テーマ 「組織における安全活動の推進～誤薬による有害事象発生“ゼロ”を目指して～」
日時 令和5年1月28日(土)10:00～16:00
場所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
参加者 21名
内容 (1) 講義「与薬に関するヒューマンエラーを防止するための方策」
講師：京都大学医学部附属病院 医療安全管理部部長 松村 由美
(2) 活動報告「自施設における誤薬防止に向けた取り組み」
①愛媛県立南宇和病院 薬剤師 橘 貴寛
②住友別子病院 看護師 神野 三枝
(3) グループワーク「誤薬防止の取り組みを促進するための取り組みと課題」

2) 医療安全推進週間キャンペーン活動

標語テーマ 「医療安全推進週間のキャンペーン標語」
募集期間 令和4年8月1日(月)～8月31日(水)
ナーシング愛媛夏号・ホームページにてお知らせ
応募数 34施設283作品
受賞施設 「医療安全推進賞」10作品選考
愛媛県立今治病院・西条中央病院・愛媛労災病院・住友別子病院
松山市民病院・愛媛県立中央病院・愛媛大学医学部附属病院
愛媛生協病院・宇和島徳洲会病院・市立八幡浜総合病院
表彰式 令和4年11月26日(土)9:30～9:45

3) 医療安全対策に関する交流会

日時 令和4年11月26日(土)10:00～12:00
場所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
参加者 112名
内容 (1) シンポジウム「身体拘束回避を目指して～せん妄の予防とケア～」
座長 松山市民病院 認知症看護認定看護師 城 美鈴
シンポジスト
① ICUでの身体抑制解除に向けた取り組み～抑制解除検討シートを活用して～
住友別子病院 集中ケア認定看護師 中村 夕紀
② 急性期病院における院内デイの実際
愛媛県立今治病院 認知症看護認定看護師 飯尾 智子
③ せん妄と薬
松山赤十字病院 薬剤師 濱田 知子
④ 高齢者施設におけるせん妄予防とケア
特別養護老人ホームガリラヤ荘 看護師 参田 文

4) ナーシング愛媛へ寄稿

(1) 2023年新春号(Vol.173)

「2022年度医療安全に関する交流会」

「医療安全推進週間キャンペーン標語受賞作品・表彰式」

12 看護のこころ普及委員会

担当理事／曾我部恵子

委員長／白田智美

委員／明比美加・岡君佳・武島孝子・仲田琴美・吉田雅美・田中佳奈

1 定款事業項目等

看護の心普及事業に関すること

2 委員会開催回数 8回

3 活動実績

1) 日本看護協会主催「看護の日イベント」パブリックビューイング

日時 令和4年5月8日(日)14:00~16:00

場所 愛媛看護研修センター

参加者 7名(協会内部関係者)

内容 「忘れられない看護のエピソード」発表、表彰式

2) 看護フェスティバル2022

日時 令和4年7月31日(日)11:00~16:00

場所 エミフルMASAKI

参加者 463名

内容 進路相談・体験しよう看護のお仕事、キッズコーナー、妊婦さん・赤ちゃんのお世話体験、白衣体験、動画放映 参加型ブースの設置

3) ふれあい看護体験

日時 令和4年5月7日(土)~10月31日(月)

場所 愛媛県内施設

参加者 16施設 227名

内容 各施設で、看護職の仕事について見学、体験を行う。

4) 看護の出前授業

日時 令和4年度通年

場所 申込のあった学校

参加者 12施設 696名

内容 看護職が小・中・高校へ出向き「いのちの大切さ」や「こころとからだの話」「看護職の仕事」等について授業を行う。

5) キッズジョブまつやま2022

日時 令和4年11月27日(日)9:00~16:30

場所 松山市総合コミュニティセンター企画展示ホール

参加者 65名(松山市内小中学生)

内容 からだの仕組みや働き、救急時の手当、赤ちゃんのお世話の体験型授業を行う。
協力：愛媛大学医学部附属病院、松山市民病院、松山赤十字病院

6) お仕事フェスタ2023

日 時 令和5年3月4日(土)・5日(日) 10:00~16:00
場 所 アイテムえひめ 大展示場
参 加 者 156名
内 容 保健師・助産師・看護師の職業ガイダンス
協力：保健師職能・助産師職能・看護師職能 I

13 リソースナース・マネジメント委員会

担当理事／久保幸

委 員 長／赤羽栄子

委 員／倉橋千秋・竹森香織・豊崎陽子・中村久美・守屋昭子・山下さつき・山中志麻

1 定款事業項目等

専門性の強化に関すること

看護の質の向上に関すること

2 委員会開催回数 5回

3 活動実績

1) リソースナース全体交流会

日 時 令和4年5月28日(土)9:30~12:30
場 所 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
参 加 者 34名
内 容 「効果的な活動をするための交渉力向上について」
話題提供者 松山市民病院 救急看護認定看護師 富岡 久美子
愛媛県立中央病院 がん看護専門看護師 武田 千津
愛媛大学医学部附属病院 特定行為研修修了 杉本 はるみ
松山赤十字病院 認定看護管理者 児島 二美子

2) リソースナースの活用促進

(1) ナーシング愛媛に「リソースナース通信」として活動報告を掲載した。

- ・2022年春号(Vol.170)：専門看護師(小児看護、精神看護、老人看護)
- ・2022年夏号(Vol.171)：専門看護師(がん看護、災害看護、不妊症看護)
- ・2022年秋号(Vol.172)：特集「特定行為研修」内で研修修了者(救急看護認定看護師)を紹介

(2) リソースナースの登録状況及び活用実績(人材派遣データ)をホームページに掲載した。

(3) リソースナース登録申請の内容を見直し、特定行為研修修了者を把握できるようにした。

14 広報委員会

担当理事／久保幸

委 員 長／水田史子

委 員／大森里美・岡山美穂・高岡美智代・野間忍・三好綾・山本佳世

1 定款事業項目等

広報活動の推進に関すること

2 委員会開催回数 7回

3 活動実績

1) 会報「ナーシング愛媛」の発行

(1) 発行 4回/年 170号春号 2022年4月 171号夏号 2022年7月
172号秋号 2022年10月 173号新春号 2023年1月

(2) 主な内容

- ①春号
 - ・令和4年度通常総会プログラム
 - ・令和4年度重点政策・重点事業
 - ・看護師・看護管理者のラダーに関する実態調査報告
 - ・特集「看護職のキャリア開発」 県内の大学院紹介
- ②夏号
 - ・令和4年度通常総会報告、新役員紹介、協会委員会・連絡協議会・地区別タウンミーティング名簿一覧、協会職員紹介
 - ・特集「看護職のキャリア開発」 大学院で学ぶ看護職紹介
 - ・災害支援ナースハンドブック改定のお知らせ
- ③秋号
 - ・看護師特定行為推進事業 特集「特定行為研修」県内の研修機関紹介、研修修了者の活動紹介
 - ・「看護の日・看護週間事業」看護フェスティバル2022
 - ・セカンドキャリアで輝くプラチナナース
- ④新春号
 - ・特集「コロナ禍における新人看護職の育成」
看護職確保・県内定着推進事業より「コロナ禍における新人看護職員の育成に関する事前調査及び意見交換会」新人看護師育成の取り組み、学び続ける新人看護職紹介
 - ・2023年うさぎ年新年の抱負
 - ・2022年度医療安全対策に関する交流会、医療安全推進賞(標語)
- ⑤各号に掲載
 - ・理事会報告、研修情報、ナースセンターからのお知らせ等
 - ・感染対策のツボ、リソースナース通信
 - ・会員紹介(スマイルリレー、趣味遊々) ・おすすめ簡単レシピ

2) 愛媛県看護協会ホームページに関する検討

協会内にホームページ検討ワーキングが設置され、検討内容を共有した。

15 選挙管理委員会

担当理事/久保幸

委員長/坪内句子

委員/青野洋子・久保好枝・河野陽子・西岡郁子

1 活動目的

役員、推薦委員、日本看護協会の代議員及び予備代議員の改選に際し、その候補者の選挙に関する事項に関すること

2 委員会開催回数 2回

3 活動実績

令和5年度愛媛県看護協会役員並びに推薦委員、令和6年度日本看護協会代議員及び予備代議員の改選に際し、候補者の選挙に関する事項（選挙の公示と通知、候補者の公示、選挙、当選者の公示）を実施した。

16 推薦委員会

担当理事／久保幸

委員長／大道美由紀

委員／加藤奈美・篠森紀子・白石由起・杣田晶子・竹田喜久恵・矢野勢津美・吉川明美

1 活動目的

役員、推薦委員、日本看護協会の代議員及び予備代議員の改選に際し、その候補者の推薦に関する事項に関すること。

2 委員会開催回数 2回

3 活動実績

令和5年度愛媛県看護協会役員並びに推薦委員、令和6年度日本看護協会代議員及び予備代議員の候補者を推薦する任務を実施し、選挙管理委員会に候補者を提出した。